

# 有 本 建 男 教 授

---

役 職：博士課程科学技術イノベーション政策プログラムディレクター、修士課程科学技術イノベーション政策プログラムディレクター

専門分野：科学技術イノベーション政策・政策史、研究ファンディング制度・マネジメント

学 位：修士（物理化学）（京都大学大学院）

略 歴：1974 年京都大学大学院理学研究科修士課程修了、科学技術庁入庁。科学技術庁研究振興局科学技術情報課長、原子力局廃棄物政策課長、科学技術政策局政策課長、宇宙開発事業団ロス・アンジェルス所長、海洋科学技術センター企画部長、日本原子力研究所広報部長、理化学研究所横浜研究所研究推進部長、内閣府大臣官房審議官（科学技術政策担当）、文部科学省大臣官房審議官（生涯学習政策担当）などを経て、2004 年文部科学省科学技術・学術政策局長。2005 年内閣府経済社会総合研究所総括政策研究官、2006 年から独立行政法人科学技術振興機構社会技術研究開発センター長、2012 年 4 月本学教授（現在に至る）、（兼）科学技術振興機構上席フェロー。

## 1. 業 績 (A)

### (1) 図 書 (共 著)

- \* 『我が国の研究費制度に関する基礎的・俯瞰的検討に向けて』、科学技術振興機構・研究開発戦略センター、2014 年 11 月。（取りまとめ総括責任者）
- \* 『次世代ものづくり～基盤技術とプラットフォームの統合化戦略 中間とりまとめ』、科学技術振興機構・研究開発戦略センター、2014 年 12 月。（取りまとめ総括責任者）
- \* 『科学技術イノベーション政策の俯瞰』、科学技術振興機構・研究開発戦略センター、2015 年 2 月。（取りまとめ総括責任者）
- \* 国谷実、有本建男 『1980 年代の基礎研究政策』、科学技術国際交流センター、2015 年 3 月。

### (2) 雑誌論文

#### 単 著

- \* 有本建男「基盤的経費と競争的研究費の俯瞰的再設計」、『IDE 現代の高等教育』、Vol.568、IDE 大学協会、2015 年 2 月。

#### 共 著

- \* (査読つき) Y. Sato, H. Koi, and T. Arimoto, “Building the Foundations for Scientific Advice in the International Context,” *Science and Diplomacy*, September 2014.

### (3) 学会発表

- \* 招待講演、京都大学経済研究所、シンポジウム「自然科学と人文・社会科学の連携」、2015 年 3 月 26 日。
- \* 招待パネリスト、国際高等研究所 30 周年記念フォーラム「人類・その超えるべき課題の先の未来」、2015 年 3 月 12 日。
- \* 招待講演、日本学術会議情報学委員会 第 8 回情報学シンポジウム、2015 年 3 月 9 日。
- \* モデレーター、科学技術政策研究所・第 6 回予測国際会議「フォーサイトのレビューと今後の方向性～政策立案への貢献に向けて～」、2015 年 3 月 3 日。
- \* Session organizer and speaker, “Wise Computing: Collaboration between People and Machines”, アメリカ科学振興協会 (AAAS) 2015 年年次総会, サンノゼ・CA, 2015 年 2

月 15 日.

- \* Session speaker, “Fukushima”, at Workshop on “Scientific evidence never comes alone”, オランダ・ラーテナウ研究所、カールスルーエ工科大学、Flanders Royal Academy of Science、ブラッセル、2015 年 2 月 9 日.
- \* 招待講演、情報処理学会 ソフトウエアジャパン 2015「ICT によるイノベーションの創出」、2015 年 2 月 3 日 .
- \* 招待基調講演、地域研究第 5 回大会「大転換期の下での地域における大学の役割」、鳥取大学、2014 年 11 月 29 日 .
- \* 招待基調講演、OECD 加盟 50 周年記念シンポジウム：「これからの科学技術イノベーション政策の展開」、「社会と科学の架け橋 ~イノベーションの実現に向けて~」、OECD（経済協力開発機構）・文部科学省・政策研究大学院大学・科学技術振興機構、2014 年 11 月 14 日 .
- \* 議長、武田先端知財団「汎アジア国際対話ワークショップ」、2014 年 11 月 5 日.
- \* モデレーター、サイエンスアゴラ（科学の祭典）、キーノートセッション「転機を迎える科学 ~科学、社会、政策をつなぐ」、科学技術振興機構・日本科学未来館、2014 年 11 月 7 日.
- \* Session speaker, “Scientific advice”, OECD/CSTP（科学技術政策委員会）第 105 回及び第 106 回会合，OECD パリ，2014 年 10 月，2015 年 3 月 .
- \* 招待 Speaker, The 15th International Conference on Industrial Technology Innovation, Taipei, September 4, 2014.
- \* Session speaker, “Asia-Pacific Economic Cooperation (APEC) 2014”, Auckland, August 30, 2014.
- \* 招待 Speaker, “Science Advice to Governments Conference”, 国際科学会議（ICSU），ニュージーランド政府共催，2014 年 8 月 28 日，29 日 .
- \* 招待講演、日本学術会議、学術フォーラム「国際リニアコライダー（ILC）計画」、2014 年 6 月 23 日 .
- \* 招待講演、「21 世紀の科学と社会・政治との関係」、国際高等研究所、けいはんな哲学カフェ「第 11 回ゲーテの会」、2014 年 6 月 13 日 .
- \* 招待コメンテーター，日本産業衛生学会総会，「第 87 回日本産業衛生学会メインシンポジウム『National Health Index(NHI)の設計 その社会医学事業展開を目指して』」，岡山，2014 年 5 月 24 日 .
- \* 招待講演，中国科学技術協会，第 16 回中国科学技術協会（CAST）年次総会，昆明，2014 年 5 月 23 日 .
- \* Invited session panelist, 「アジアの進展：知識経済」,第 47 回アジア開発銀行総会，Astana, カザフスタン，2014 年 5 月 3 日.

## 2. 教 育

### ( 1 ) 講 義

- \* 重点技術分野の動向と政策（秋学期）
- \* 科学技術と社会変容（秋学期）

### ( 2 ) 論文指導

- \* 科学技術イノベーション政策プログラム：博士課程 2 名（副指導 2 名）

### 3. 管理・運営への関与

#### (1) 委員会

- \* 博士課程委員会
- \* 修士課程委員会
- \* 博士課程・科学技術イノベーション政策プログラム・コミティー
- \* 修士課程・科学技術イノベーション政策プログラム・コミティー
- \* GRIPS Global Governance Program (G-cube) Committee
- \* 研究教育評議会
- \* 政策研究院参議会

#### (2) その他

- \* 博士課程・科学技術イノベーション政策プログラム、ディレクター
- \* 修士課程・科学技術イノベーション政策プログラム、ディレクター
- \* GRIPS 科学技術イノベーション政策研究センター（2014年8月1日発足）副センター長
- \* GRIPS/GIST セミナー・企画実施
- \* SciREX セミナー（科学技術イノベーションセンター）、企画実施

### 4. 社会的貢献（A）

#### (1) 他大学・研究所等における活動

##### 非常勤講師

- \* 同志社大学客員教授（2005年～）「科学技術イノベーション戦略」、15コマ/年
  - \* 東京理科大学客員教授（2005年～）「科学文化論」、1コマ/年
  - \* 早稲田大学客員教授（2008年～）「科学技術戦略論、リーダー論」、5コマ/年
  - \* 東京大学非常勤講師（2007年～）「科学技術と社会」、2コマ/年
  - \* 東京工業大学非常勤講師（2011年～）「科学技術と社会」、2コマ/年
  - \* 京都大学特任教授（2013年～）「科学技術と社会、リーダー論」、8コマ/年
  - \* 兵庫県立大学客員教授（2014年～）「科学技術と社会」（英語）、12コマ/年
- ##### 委員会等
- \* 広島大学・経営協議会委員（2007年～）、学長選考会議外部委員（2010～）4回程度/年
  - \* 京都大学・経営協議会委員（2008年～）、総長選考会議外部委員（2013年～）6回程度/年
  - \* 東京大学・政策ビジョン研究センター顧問、（2009年～）1回/年
  - \* 東京大学・フロンティアサイエンス・リーディング大学院外部評価委員（2012年～）3回程度/年
  - \* 東京大学高齢化研究機構 外部諮問委員（2012年～）2回程度/年

#### (2) 財団法人等における活動

##### 役員，委員会

- \* 本田財団業務執行理事（2011年～）
- \* キヤノン財団研究助成選考委員（2009年～）、研究課題の審査．
- \* 東レ科学振興会評議員（2010年～）
- \* 仁科記念財団評議員（2011年～）
- \* ロッテ財団研究評価委員（2013年～）、研究課題の審査．

- \* 武田計測先端知財団・科学技術国際戦略検討委員会委員長（2009年～）、国際政策対話プロジェクト：「アジアにおける科学技術の地域連携」諮問委員会委員（2011～）
- \* けいはんな国際高等研究所戦略会議委員（2014年～）
- （3）学会等における活動
  - \* 日本化学会名誉会員（2005年～）
  - \* 日本工学アカデミー会員（2006年～）、理事・政策委員（2014年～）
  - \* 研究・技術計画学会会員（2012年～）、副会長（2013年～）
  - \* 科学技術社会論学会会員（2014年～）
  - \* 品質工学会会員・監事（2014年～）
- （4）審議会等における活動
  - \* 文部科学省：科学技術学術審議会・研究評価部会委員（2007年～）
  - \* 文部科学省・科学技術政策研究所：定点調査委員会委員（2007年～）
  - \* 内閣府：SIPプログラム・自動走行プロジェクト・プロジェクトリーダー補佐（2014～）
  - \* 経済産業省・国土交通省：自動走行ビジネス検討会委員（2014～）
  - \* 文科省・科学技術学術審議会・国際戦略委員会、「国際戦略の方向」、招聘者、2014年5月22日。
  - \* 文科省科学技術学術審議会・学術分科会、「学術研究を巡る各国の動向」、招聘者、2014年6月23日。
  - \* 内閣府総合科学技術イノベーション会議、一体改革検討ワーキンググループ委員（2014年～）
- （5）その他
  - \* OECD「政策形成のための科学的助言」プロジェクト共同議長（2013年～）

## 5. 社会的貢献（B）

- （1）ジャーナリズムでの発言  
活字メディア
  - \* “Crisis, renewal and the prospects for science advice in Japan”, by T. Arimoto and Y. Sato, The Guardian（イギリス・ガーディアン誌）, 28 August, 2014.
  - \* 「ノーベル賞日本人相次ぐ 研究費制度拡充実る 基礎・応用 見事に融合」、有本建男、読売新聞、インタビュー、2014年10月9日。